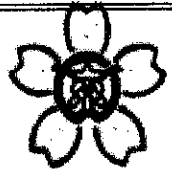


朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校
児童数 963名
令和3年12月24日号



今年の漢字は「金」

校長 田邊 雅也

12月13日、日本漢字能力検定協会（京都市）は、令和3年の世相を一文字で表す「今年の漢字」が「金」に決まったと京都・清水寺で発表しました。年末のお馴染みの光景です。主な理由として、東京五輪で日本人選手が多数の「金」メダルを獲得、大谷翔平選手がアメリカ大リーグでMVPを獲得、将棋の藤井聡太竜王が最年少四冠を達成など、各界で「金字塔」を打ち立てたことが主な理由だそうです。また、コロナ給付金や新しい500円硬貨なども話題に上ったようです。

私の選んだ漢字は「愛」

私は個人的に「愛」の漢字を選びました。六小で勤務して9ヶ月。子供たちはもちろん、保護者・地域の皆さんとの交流、教職員の仕事ぶりを通して、多くの方の「六小愛」を感じているからです。子供たちは、保護者・地域、教職員からの「愛」に包まれ、未来の自分のためによく学んでいます。4月から本校の目指す学校像に「子供は愛されることによってさらに輝く」と入れています。「愛」には、大切に思う気持ちや幸せを願う深く温かい心という意味があり、どの学級も皆さんの愛があつて、子供たちを笑顔にさせているように感じています。

今年のアルファベットは「i (アイ)」

もし令和3年のアルファベットを選ぶのなら「i (アイ)」です。4月から初めて使い始めた新しい文房具「iPad」には、「i」の文字がついています。製造しているアメリカのアップル社では、iPhone、iPad、iPod、iMacのように、製品のネーミングには「i」をつけています。

23年前の1998年、「iMac (アイマック)」というパソコンを発表するときに、創業者であるスティーブ・ジョブズ氏が、「i」の意味について右のように語りました。これから起こる心が躍るようなインターネットの世界を誰でも簡単に素早く楽しめるようにしたい、という情熱を「i」の一文字に込めたそうです。今では、イノベーション (innovation) を起こすという「i」の意味も加わったと感じます。

Apple製品名「i」の意味

internet	インターネット
individual	一人一人
instruct	指導する、教える
inform	知らせる
inspire	ひらめく

皆さんの選ぶ漢字は何ですか？

さて、皆さんの選ぶ漢字は何でしょうか？それぞれの今年の漢字があると思います。令和4年が始まったら、漢字でなくていいので、今年は「 」にしたい、と考えてみてはいかがでしょうか。これからの人生の大きな一文字になるかもしれません。

iMacが発売されて23年経っても「i」というアルファベットに込めた願いが今も受け継がれています。六小の一人一人の学びの可能性を大きく広げてくれるiPadという文房具を使って、冬休みも「生きて働く力」を身に付けてほしいと思います。

令和4年は、子供たちにとって「金」の文字に負けられないような輝かしい一年となることを願っています。これまで同様、「子供は愛されることによってさらに輝く」という目指す学校像へのご理解、ご協力をお願いいたします。本年もありがとうございました。

感染拡大に注意 世界中でオミクロン株感染拡大についての報道があります。万一、冬休み中に感染が急拡大すれば、9月のようなオンライン授業になる可能性も否定できません。その際は、事前に配信メール等でお知らせすることになると思います。子供たちの「学びを止めない」ための措置となりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。